

島田市景況調査(令和6年10月期) 報告書(要約版①)

はじめに

文中のDIとはDiffusion Index(デフュージョン インデックス)の略です。0を基準とし、+ならば「好転」・「増加」・「上昇」等の、▲ならば「悪化」・「減少」・「低下」等の判断をする事業所が多いことを意味します。例えば、ある項目で「好転」と回答した企業が20%、「不変」が50%、「悪化」が30%であった場合、DIは $20\% - 30\% = \text{▲}10$ となります。

※前期比とは、前回調査時(R6年6月期)との比較です。

全産業の業況判断DIは、令和6年6月期よりプラス幅が増加した。調査対象事業所からは、仕入れ価格が上昇する中で、従業員の賃上げにも対応せざるを得ないため、コストの上昇圧力に悩まされているとの声や、商品の値上げを検討中などの声が寄せられている。

《調査結果のポイント》

- (1) 全産業の業況判断DI(好転-悪化)は、前期▲11.8に対し、今期は▲17.8(前期比-6.0ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲20.2に対し、今期は▲20.3(前期比-0.1ポイント)と横這い。一方、建設業の小規模のみでは、前期▲21.4に対し、今期は▲25(前期比-3.6ポイント)となり、サービス業の小規模のみは前期▲15.4に対し、今期は16.7(前期比32.1ポイント)と大幅に好転する等、業種により差が出ている。
- (2) 全産業の売上DI(増加-減少)は、前期▲11.8に対し、今期は▲6.7(前期比5.2ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期▲21.4に対し、今期▲15.6(前期比5.8ポイント)といずれもプラス幅増加。サービス業の小規模のみにおいては前期▲23.1に対し、今期8.3(前期比31.4ポイント)と売上げにおいてもプラス幅が増加している。一方で、卸・小売の小規模のみにおいては前期▲19.5に対し、今期▲25.9(前期比-6.4ポイント)とマイナス幅増加となっている。
- (3) 全産業の仕入単価DI(上昇-下落)は、前期79.6に対し、今期は77.0(前期比-2.6ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期78.0に対し、今期は78.7(前期比0.6ポイント)と仕入単価の上昇が継続している。一方で、サービス業においては、小規模も含め前期仕入単価DIより下回り仕入単価上昇の落ち着きが見受けられる。
- (4) 全産業の雇用DI(過剰-不足)は、前期▲16.4に対し、今期は▲14.9(前期比1.4ポイント)となった。全産業の小規模のみでは、前期▲13.1に対し、今期は▲11.3(前期比1.8ポイント)といずれも数値が好転した一方、建設業においては小規模も含めて雇用DIが大幅に悪化している。

《調査要領》

- (1) 調査時点 令和6年10月1日
- (2) 調査方法 商工会議所、商工会の経営指導員による聴き取り及びFAXにて調査票を回収した
- (3) 調査対象 商工会議所、商工会の会員事業所

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)	
製造業	37	(29)	24	(17)	64.9	(58.6)
建設業	48	(45)	16	(13)	33.3	(28.9)
卸・小売業	90	(77)	35	(28)	38.9	(36.4)
サービス業	50	(35)	23	(12)	46.0	(34.3)
合計	225	(186)	98	(70)	43.6	(37.6)

() カッコ内は、小規模事業者に分類される調査対象先です。

- 報告書の「小規模」に表示されているものは、従業員20人以下(商業・サービス業は5人以下)に分類される調査対象先です。

島田市景況調査(令和6年10月期)報告(要約版②)

《主要項目》

(1)業況

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R6年6月 (前年同月比) DI	10月(前年同期比)							10月(R6年7月期比)							見通し 10月-12月(前年同期比)						
		好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 11.8	16	17.8	42	46.7	32	35.6	▲ 17.8	12	13.2	56	61.5	23	25.3	▲ 12.1	14	15.9	53	60.2	21	23.9	▲ 8.0
小規模	▲ 20.2	10	15.6	31	48.4	23	35.9	▲ 20.3	8	12.3	42	64.6	15	23.1	▲ 10.8	7	11.3	41	66.1	14	22.6	▲ 11.3
製造業	▲ 23.8	4	16.7	10	41.7	10	41.7	▲ 25.0	2	8.3	16	66.7	6	25.0	▲ 16.7	2	8.3	16	66.7	6	25.0	▲ 16.7
小規模	▲ 31.3	2	11.8	6	35.3	9	52.9	▲ 41.2	2	11.8	10	58.8	5	29.4	▲ 17.6	2	11.8	11	64.7	4	23.5	▲ 11.8
建設業	▲ 17.6	2	18.2	6	54.5	3	27.3	▲ 9.1	3	27.3	7	63.6	1	9.1	18.2	3	30.0	6	60.0	1	10.0	20.0
小規模	▲ 21.4	1	12.5	4	50.0	3	37.5	▲ 25.0	1	12.5	6	75.0	1	12.5	0.0	1	14.3	5	71.4	1	14.3	0.0
卸・小売業	▲ 11.8	4	11.8	17	50.0	13	38.2	▲ 26.5	2	5.7	22	62.9	11	31.4	▲ 25.7	3	8.8	22	64.7	9	26.5	▲ 17.6
小規模	▲ 17.1	3	11.1	15	55.6	9	33.3	▲ 22.2	1	3.6	20	71.4	7	25.0	▲ 21.4	2	7.4	18	66.7	7	25.9	▲ 18.5
サービス業	4.8	6	28.6	9	42.9	6	28.6	0.0	5	23.8	11	52.4	5	23.8	0.0	6	30.0	9	45.0	5	25.0	5.0
小規模	▲ 15.4	4	33.3	6	50.0	2	16.7	16.7	4	33.3	6	50.0	2	16.7	16.7	2	18.2	7	63.6	2	18.2	0.0

(2)売上高

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R6年6月 (前年同月比) DI	10月(前年同期比)							10月(R6年7月期比)							見通し 10月-12月(前年同期比)						
		増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 11.8	28	31.1	28	31.1	34	37.8	▲ 6.7	17	18.9	45	50.0	28	31.1	▲ 12.2	17	19.1	46	51.7	26	29.2	▲ 10.1
小規模	▲ 21.4	16	25.0	22	34.4	26	40.6	▲ 15.6	11	17.2	32	50.0	21	32.8	▲ 15.6	10	15.9	34	54.0	19	30.2	▲ 14.3
製造業	▲ 28.6	10	41.7	4	16.7	10	41.7	0.0	5	20.8	14	58.3	5	20.8	0.0	4	16.7	12	50.0	8	33.3	▲ 16.7
小規模	▲ 31.3	5	29.4	3	17.6	9	52.9	▲ 23.5	3	17.6	10	58.8	4	23.5	▲ 5.9	3	17.6	8	47.1	6	35.3	▲ 17.6
建設業	▲ 11.8	4	36.4	3	27.3	4	36.4	0.0	5	45.5	5	45.5	1	9.1	36.4	4	36.4	6	54.5	1	9.1	27.3
小規模	▲ 14.3	3	37.5	2	25.0	3	37.5	0.0	4	50.0	3	37.5	1	12.5	37.5	2	25.0	5	62.5	1	12.5	12.5
卸・小売業	▲ 11.8	6	17.6	15	44.1	13	38.2	▲ 20.6	2	5.9	17	50.0	15	44.1	▲ 38.2	4	12.1	19	57.6	10	30.3	▲ 18.2
小規模	▲ 19.5	4	14.8	12	44.4	11	40.7	▲ 25.9	1	3.7	14	51.9	12	44.4	▲ 40.7	3	11.5	15	57.7	8	30.8	▲ 19.2
サービス業	4.8	8	38.1	6	28.6	7	33.3	4.8	5	23.8	9	42.9	7	33.3	▲ 9.5	5	23.8	9	42.9	7	33.3	▲ 9.5
小規模	▲ 23.1	4	33.3	5	41.7	3	25.0	8.3	3	25.0	5	41.7	4	33.3	▲ 8.3	2	16.7	6	50.0	4	33.3	▲ 16.7

■詳細をお知りになりたい場合には、
島田商工会議所・中小企業相談所TEL37-7155までご連絡下さい。